

起業支援ファンド「STRIVEⅢ投資事業有限責任組合」

に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、新事業開拓促進出資事業（ファンド出資事業）において、STRIVEⅢ有限責任事業組合を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として35億円を出資することで合意し、組合契約を締結しました。

『STRIVEⅢ投資事業有限責任組合』は、日本及び今後の高い成長が期待される東南アジアにおいて、世界が抱えている様々な社会課題をITで解決していくベンチャー企業に投資を行い、徹底したハンズオンサポートにより高いリターンの実現を目指すと同時に、新しいイノベーションを産み出していくことを目的とするファンドです。

本組合は、引き続き出資者の募集を行うことで、総額150億円程度の規模とすることを予定しております。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、日本の中小企業政策の総合的かつ中核的な実施機関として、全国の中小企業への支援をトータルで行う経済産業省所管の独立行政法人です。生産性向上や事業承継など様々な課題を抱える中小企業に対して、販路開拓、海外展開、人材育成、事業引継ぎ、その他経営面での助言、情報提供、並びに共済制度、ファンドを通じた資金提供など多様な支援を実施しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：秋吉、豆谷）

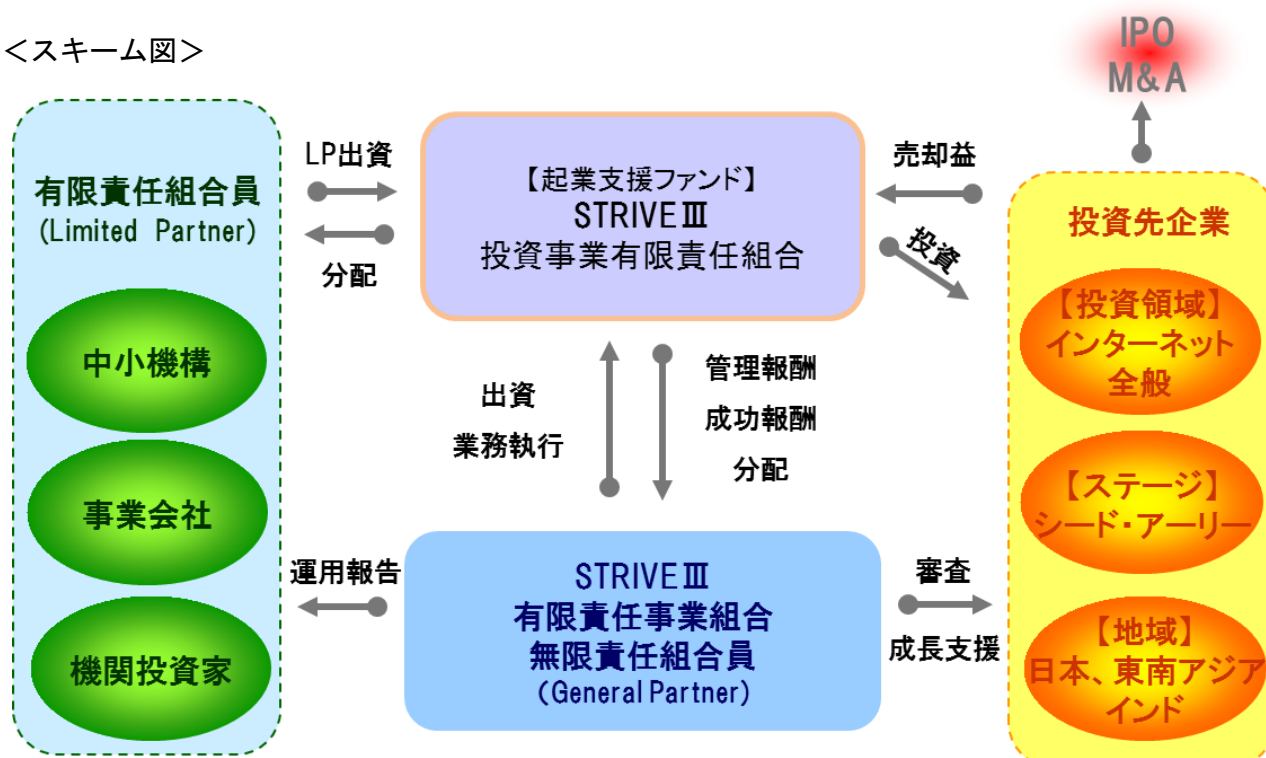
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

電話：03-5470-1673（ダイヤルイン）

◆ 「STRIVEⅢ投資事業有限責任組合」の概要

- 「STRIVEⅢ投資事業有限責任組合」は、STRIVEⅢ有限責任事業組合を無限責任組合員として、2019年4月に設立された投資ファンドです。
- STRIVEⅢ有限責任事業組合は、天野雄介氏、堤達生氏、及びグリーベンチャーズ株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役：天野雄介氏及び堤達生氏）の出資により設立された、上記ファンドの運営事業体です。
- STRIVEは、日本及びシンガポールに拠点を置くベンチャーキャピタルで、2011年以来主にシードからアーリーステージを中心に、国内外のベンチャー企業に投資を行っております。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

起業支援ファンドについて

http://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_01.pdf

中小機構ファンド事業出資実績

http://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf